

平成 30 年度 第 1 回土木計画学研究委員会 議事録

日時：平成 30 年 6 月 9 日（土） 12：15～13：15

場所：東京工業大学

■ 出席者

委員長：屋井 鉄雄（東京工業大学）

副委員長：藤原 章正（広島大学）

副委員長：奥村 誠（東北大学）

副委員長：毛利 雄一（計量計画研究所）

幹事長：佐々木 邦明（山梨大学）

学術小委員長：土井 健司（大阪大学）

学術小副委員長：塚原 健一（九州大学）

大会運営小委員長：吉井 稔雄（愛媛大学）

大会運営小副委員長：山本 俊行（名古屋大学）

大会運営小副委員長：浜岡 秀勝（秋田大学）

大会運営小委員会：塩見 康博（立命館大学）

次期副委員長：佐々木 葉（早稲田大学）

30 春大会開催校：朝倉 康夫（東京工業大学）

30 秋大会開催校：大井 尚司（大分大学）

研究小委員長：多々納 裕一（京都大学），高木 朗義（岐阜大学），秋山 孝正（関西大学），吉田 長裕（大阪市立大学），秀島 栄三（名古屋工業大学※代理：蒔苗），小林 潔司（京都大学），小池 淳司（神戸大学），大森 宣暁（宇都宮大学※代理：青野），原田 昇（東京大学）

委員兼幹事：金森 亮（名古屋大学），中道 久美子（東京工業大学），Giancarlo Troncoso Parady（東京大学），羽鳥 剛史（愛媛大学），平田 輝満（茨城大学），柳沼 秀樹（東京理科大学），浅田 拓海（室蘭工業大学），谷口綾子（筑波大学），太田 恒平（トラフィックブレイン），藤井 聡（京都大学※代理：神田），中矢 昌希（中央復建コンサルタンツ），石橋 知也（長崎大学），紀伊 雅敦（香川大学）

■ 資料

[資料 1] 平成 29 年度 第 2 回土木計画学研究委員会 議事録（案）

[資料 2] 平成 30 年度 土木計画学研究委員会 名簿

- [資料 3] 研究小委員会研究期間延長申請書
- [資料 4-1] 春・秋大会の役割分担変更の提案
- [資料 4-2] 春大会と秋大会の役割分担変更に関わる検討の経緯
- [資料 5] 2018 年度 第 2 回学術小委員会 [一次判定会議] 議事録
- [資料 6] 第 58 回土木計画学研究発表会（秋大会）準備状況
- [資料 7] 2019 年度第 59 回春大会準備状況
- [資料 8] 平成 30 年度 第 1 回土木計画学委員会幹事会 議事録（案）
- [資料 9] 2017 年度に行った（＋行う予定）の国際セミナー
- [資料 10] 土木計画学ワンデーセミナー開催状況報告（最近 1 年分程度：2017 年 6 月～現在）
- [資料 11] SS 企画 土木の『領域』再考 ―土木計画学の視点から―

■ 議事

1. 委員長挨拶

- ・屋井委員長より挨拶があった。

2. 前回委員会の議事録確認（佐々木（邦））

- ・資料 1 に基づき、平成 29 年度第 2 回委員会の議事録確認が行われ、認められた。

3. 委員の交代について（佐々木（邦））

- ・資料 2 に基づき、今期（平成 30 年春）に任期終了となる委員について報告された。

4. 研究小委員会関係について（佐々木（邦）、秋山）

- ・平成 30 年春で終了する研究小委員会が 3 件あることと、今年度の新規申請が 0 件であった旨の説明がなされた。
- ・「健康まちづくり研究小委員会」については、資料 3 に基づき、研究期間延長（平成 31 年 5 月までの 1 年間）について説明がなされ、ワンデーセミナーの開催を目的とした延長のため、地方を含めた 2 回の開催を目指すことを条件に承認された。

5. 春・秋大会の役割変更と論文集スケジュール変更について（吉井，土井）

- ・資料 4-1 及び 4-2 に基づき、春大会と秋大会の役割分担変更と検討経緯について報告された。卒論・修論を春大会に投稿し、翌年度中には論文の採否を受けられることを意図したスケジュール変更である。今後、移行スケジュールを具体化して、2019 年度の春大会から新体制での運用を予定する。
- ・資料 4-1 の 2 ページ目に秋大会（企画論文）の採用／不採用通知が「翌年 8 月末」と記載されて

いるが、「翌年12月末」が正である旨の補足説明がなされた。

- ・ 学術小委員会でスケジュール等について先日の会議で確認し、実施可能であると認識している。

6. 学術小委員会からの報告（紀伊）

- ・ 資料5に基づき、土木計画学論文集 D3 特集号 Vol. 75-No. 5 特集号の一次判定結果について、以下の報告がなされた。
 - 217 編の投稿論文の一次判定結果は、昨年と比較して○と△が増加し、×が減少。採択率も上がる可能性がある。

7. 2018年度春大会の実施状況について（朝倉）

- ・ 2018年度春大会の実施状況について、以下の報告がなされた。
 - 本日の11時30分の時点で約450名の登録がある。例年並みかそれ以上の参加と見込まれる。
 - ポスターセッションについて、通常のセッションが終了する18時30分から19時30分までの間は、飲食が可能なカジュアルな形で実施する。

8. 2018年度秋大会の準備状況について（浜岡, 大井）

- ・ 資料6に基づき、2018年度秋大会の準備状況について、以下の報告がなされた。
 - 秋大会の初日となる11月23日（金・祝）はJR大分駅近くのコンパルホール、11/24（土）～25（日）はJR大分大学駅近くの大分大学旦野原キャンパスで開催する。
 - 会告については、例年通りに進めていく予定である。
 - 資料6の1ページ目にポスターセッションの審査を「学術小委員会1年目委員+大会運営小委員会メンバーが実施」と記載されているが、「大会運営小委員会メンバーが実施」が正である。
 - 特別講演について、大分市長の佐藤 樹一郎氏に依頼する予定である。
 - 地元セッションの復活を検討している。県・市も前向きな姿勢であることを確認している。
 - 秋大会の開催期間が、第33回国民文化祭・おおいた2018の最終3日間と重複している。観光シーズンでもあるため、早めに宿泊の手配をする必要がある。
- ・ 優秀ポスター賞の表彰について、受賞者の氏名確認を着実にを行うことや、表彰時には代理ではなく、受賞者本人が出席できるように検討して欲しいとの意見があった。

9. 2019年度春大会の準備状況について（山本）

- ・ 2019年度春大会の準備状況について、以下の報告がなされた。
 - 日程は、2019年6月8日（土）～9日（日）の2日間である。
 - 会場は名城大学のナゴヤドーム前キャンパスでほぼ確定である。ただし、学内の行事が最優先されるため、もし問題が生じた場合には、天白キャンパスでの開催も含めて検討する。
 - 春大会担当副委員長について、名古屋大学山本俊之先生から東京理科大学寺部慎太郎先生に交

代する予定（内諾済み）である。

10. 幹事会からの報告

幹事会での議論は時間の関係上すべて紹介できないことから、資料として添付した幹事会の議事録を確認していただきたい。とのアナウンスがされた。（佐々木（邦））

① HP 関係について（金森）

- ・HP 関係について、以下の報告がなされた。
 - 計画学研究委員会のウェブサイトは、ページの構成含めて改修を行っている。
 - 英語版の内容について、Gian 先生を中心として充実を図っている。
 - HP の更新作業のうち、研究小委員会の活動状況について、現在は HP 担当メンバーがまとめて行っているが、今後は各研究小委員会の HP 担当者が直接更新できるよう、改修中である。
 - 論文投稿サイトについては、まだ英語化がなされておらず、外部サイトでもあることが指摘された。次年度の課題としてそちらの改修について検討したい。との回答があった。

② 国際セミナーの実施状況について（Gian）

- ・資料 9 に基づき、2016 年度から 2018 年度に開催された国際セミナーの件数報告がなされた。

③ ワンデーセミナーの実施状況について（平田）

- ・資料 10 に基づき、最近 1 年間で実施されたワンデーセミナーの概要及び 2010 年以降の年間開催件数の推移に関する報告がなされた。2018 年は現在までの半年間だけで 8 件の開催となっており、過去最高の数となっている。

11. その他（佐々木（邦））

- ・資料 11 に基づき、6 月 10 日の第 3 セッションにて開催されるスペシャルセッション「土木の『領域』再考 -土木計画学の視点から-」に関する案内がなされた。

12. 閉会挨拶

- ・次期委員長となる藤原副委員長と、次期副委員長となる早稲田大学佐々木（葉）先生より挨拶があった。

以上